連盟ニュース 神奈川　１１月

No.502

「木漏れ日（山梨県・滝子山・大谷ヶ丸西尾根）」（Grazie　淡田敦史）

「事故一報」の送付先をお知らせします。

＊「事故一報」の全国・県連へ迅速な連絡＊

全国窓口：労山基金制度運営委員会メール kikin@jwaf.jp/FAX03-3235-4324

県連窓口：遭難対策部メール　jiko1hou@k-rouzan.net　基金申請書　kikin_info@k-rouzan.net

神奈川県勤労者山岳連盟
〒221-0045　横浜市神奈川区神奈川２－１４－６　トーリクビル３階
http：//www.k-rouzan.net/
発行責任者　早川尚武
発行年月日　２０２２年１１月１５日

１１月号（Ｎｏ．５０２）　目　　次

「増加に転じた夏山遭難」（新聞）　2
「山小屋のあり方議論　労山が集会」（新聞）　3
『廻り目平交流会』報告書　4
廻り目平交流会ハイキンググループ感想　7
常任理事会議事録　9
各会の活動報告　１１
県連のスケジュール　１６

スポーツサイト

日本勤労者山岳連盟会長
浦添嘉徳

■ 増加に転じた夏山遭難 ■

山岳団体の大きな課題に

北アルプスで9月、テントと山小屋泊まりの山歩きを楽しんできました。山にはコロナ禍の前のような多くの登山者の姿がありました。

コロナ禍の中でテント場の利用状況や山小屋の利用方法も大きく変わってきています。4～5人用のテントが多数だったテント場は、感染予防のためもあり、1人1張りが主流になっています。

山小屋の宿泊は、登山者が寝るスペースがカーテンなどで仕切られ、登山者にはインナーシーツなどの持参が必要になっています。スタッフが感染し、やむなく休業などに追い込まれる小屋も出ています。感染対策は登山者の協力なしでは達成できないと強く感じました。

登山者の増加は、残念なことに、遭難の増加となって表れています。警察庁が9月に発表した2022年の夏期（7～8月）の山岳遭難の概況によると、発生件数は前年より135件増の668件、遭難者は同189人増の786人、死者・行方不明者は1人減って45人でした。

過去5年間の夏期における山岳遭難発生状況をみると、18年から20年までの間は、発生件数、遭難者数ともに減少傾向でしたが、昨年から増加し、例年並みになっています。発生件数も遭難者数も過去2番目に多い数字になってしまいました。

背景には、コロナ禍の行動制限緩和で登山者が増えた影響があるとみられます。ただ、単純に以前の状態に戻ったわけではありません。道に迷ったり、疲れて歩けなくなったりして救助を要請するような初心者型の遭難が目立って増えているのが特徴だといいます。新たに登山を始めた人たちが増えた影響も見逃せません。

新しい登山者層の遭難をどう防いでいくか。山岳団体が積極的に取り組んでいかなければならない大きな課題です。

日本勤労者山岳連盟は29、30の両日、第18回全国登山研究集会を都内で開催します。コロナ禍で新しい生活様式に対応した登山、山小屋、登山道を軸に登山の環境整備を考え、遭難対策も含めて今後の活動に生かしていくことが目的です。

集会では、北アルプス最奥部の山小屋・三俣山荘までの最短ルート「伊藤新道」の復活プロジェクトに取り組む同山荘の支配人、伊藤圭氏が記念講演し、山小屋、登山道、岩場利用の諸問題などのテーマで討論を行います。

また、「登山・登山文化を継承するために、核兵器の禁止・戦争のない平和を求めるアピール」への賛同も呼びかけます。

秋空と白樺　奥秩父

２０２２年１０月２８日
「しんぶん赤旗」

全国登山研究集会で「伊藤新道」復活について講演する伊藤圭さん

山小屋のあり方議論

労山が集会　登山道の問題点も

日本勤労者山岳連盟（労山）は29、30の両日、都内で第18回全国登山研究集会を開き、20都道府県から約80人が参加しました。

集会では北アルプス最奥部の山小屋、三俣山荘支配人の伊藤圭（いとう・けい）さんが講演し、さまざまな矛盾に直面している山小屋の現状や登山道の管理について考え合いました。

伊藤さんは、山小屋の経営は実質3カ月の営業期間しかなく、コロナ前からヘリによる輸送費の値上がりが続いている上に、登山道の整備や診療所の運営、遭難救助、バイオトイレの維持管理などの経費に年間約500万円がかかっていることを紹介。「公共的な役割が本業を圧迫し、ビジネスモデルの限界にきている」と訴えました。

伊藤さんは、父で労山創設者の正一さんが山荘に物資を運びあげるために開設した「伊藤新道」の復活に取り組んでいます。原生的な自然を楽しめる、渡渉や時には野営も必要なエキスパート向けのルートとして、来年に開通させる予定です。新道を活用するガイド団体や維持管理の団体やクラブをつくり、イベント開催や資金調達を考えています。「そうした活動を通じて北アルプスのフィールドを守り、山小屋が持続可能になっていけばいい」と語りました。

登山道の管理や問題点についても話し合いました。事故が原因で通行禁止になった例や、環境省が刈り払いを認めず通れなくなっている例が報告されました。また、整備に関わっている山岳会からは行政からの補助の少なさが共通して出されました。その一方で、行政任せだと木道が延々と続く画一的な整備となり、安全上の問題も含めて問題があることも指摘されました。

伊藤さんの妻で三俣山荘で20年、登山道整備をしている敦子さんは「山を守る、景色を守るという意識で整備している。成功か失敗かがわかるのは1年後。公共事業みたいなやっつけ仕事ではなく、愛情をもってやっていくことが大切」と語りました。

集会は最後に、「楽しい登山・登山文化を継承するために核兵器の禁止・戦争のない平和を求めるアピール」を採択しました。

22-11-1

2022年11月1日
「しんぶん赤旗」

『廻り目平交流会』報告書

実 施 日　１０月１５日（土）～１６日（日）

参 加 者　藤沢山の会３名、山＋＋１名、相模ＡＣ２名、
グラッチェ２名、ＡＣ横浜４名、川崎労山４名、
藤沢山の会１名（計１７名）

実施場所　廻り目平周辺（岩根山荘にて宿泊）

（主な行動グループ）

10/15(土)／岩根山荘	10/16（日）
廻り目平周辺散策グループ	金峰山登山・廻り目平散策
フリークライミンググループ	マルチピッチグループ

１日目：各グループ別に集合し開始。15:00 岩根山荘へ全員集合。

２日目：０５：００朝食後出発（送迎）　金峰山登山。０６：００朝食後出発（送迎）　２カ所へ移動登攀

山岳講習協議会の主催で廻り目平交流会を開催しました。このイベントの趣旨は「神奈川県連内の交流の場」で近年初の試みです。県連には２２の会がありますが、今まで山のジャンルを超えた交流の機会があまりありませんでした。ですが、普段は顔を合わせる機会が少ない他会のメンバーと山行を行い、夜は岩根山荘で懇親会を行い他会の仲間を知るとても良い機会となりました。２日間､大盛況に行うことができ参加者皆さんに感謝です！

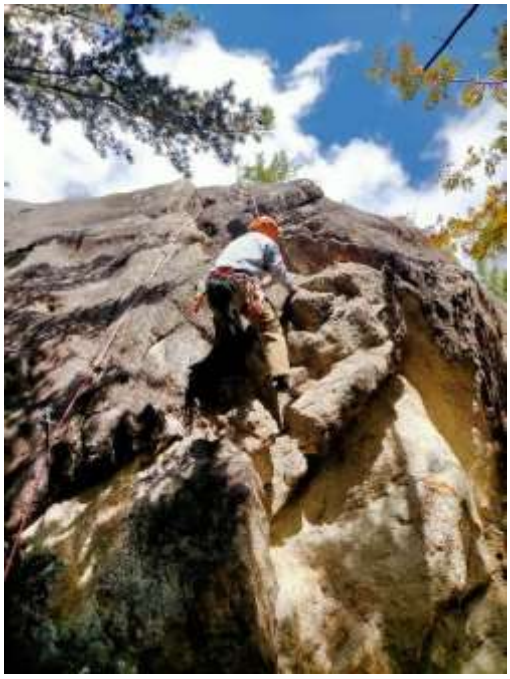
初日：廻り目平周辺散策グループ

初日：フリークライミンググループ

懇親会の様子

２日目：金峰山登山

２日目：屋根岩３峰神奈川ルート



２日目：涸沢岩峰群下部 時計台

２日間天気にも恵まれ有意義なクライミングでした。スラブは難しいですがコツがわかれば楽しいですね。２日目の屋根岩３峰神奈川ルートは時間切れで完登ならずでしたが、次回は余裕を持ってリベンジしたいです。(川崎労山･佐藤さん)

私は今まで広沢寺や幕山でマルチまがいの練習を何度か経験していましたが本格的なマルチピッチをやった事が無く「※クライミング系の参加条件として、必要ギアを所持し５．９程度のリード経験者が対象となります」をクリア出来ているのか心配でした。インドアでは１０Ｂをリードで登れてますが幕山ではサンセットをトップロープでようやく登れる程度で今回交流会の小川山マルチに参加出来るのか、参加してもいいのか不安でした。それで事前に神野部長や早川隊長にメールで相談し初日のフリークライミングの状況で判断して貰う事にしました。そしてKuri Adventures の動画「マルチピッチクライミング」を何回も何回も見て頭に刷り込み自分の庭でシステムの反復を何度もやって参加しました。

廻り目平交流会は金峰山登山組とフリークライミング組の内容で実施され、私は１日目をスラブ状岸壁でフリークライミング、２日目はマルチピッチで参加させて貰いました。マルチ組は行先で２班に分かれ我々の早川隊は（ルート名が良くわからないのですが）涸沢岩峰群下部の時計台の岩稜。早川隊参加者は３人、２人、３人ずつでチーム編成され私は神谷さん、小林さんのチームでした。上手い人ばかりなのにリード登攀は大変そうでしたが私はセカンドで怖くはありません。幕山サンセットより易しい感じで５．９程度でしょうか。　初体験の本格的マルチピッチは花崗岩全開のクラック、スラブを２ピッチ、３ピッチと登りきると目の覚めるような景色が待っていました。山頂のすぐ隣に岩峰の峰々、眼下には紅葉の樹林帯と交流会が無ければ見られなかった景色と体験です。同時に今までの自分の広沢寺や幕山との違い、支点構築は全てカムと立木、そしてルーファイ、自分のクライミングスキルの現在地を痛感させられるような実践体験でした。

沢をはじめた頃、先輩から「ケンさんはその未熟な技術、中途半端な知識で絶対、人に教えては駄目よ。事故につながるから」と教えられましたがその師匠も最近は腰痛で出て来てくれません。県連のこういう企画が無ければ見られなかった景色と体験、そして（不安だったと思いますが）未熟な我々を受け入れロープをつないでくれた先輩や仲間たちに感謝、感謝です。そして未熟な技術、中途半端な知識をスキルアップの努力で克服しいつかはロープを張れるように頑張りたいと深く思わされた交流会でした。(藤沢山の会･田口さん)

今回神奈川県労山主催で他会との交流会に参加させて頂き、大変お世話になりました。どんな方が参加されるのか、どんな感じの雰囲気なのか正直ドキドキしていましたが皆様大変フレンドリーで親切で、私自身２日間とても楽しめました。初日のフリークライミングは皆で登って少し緊張がほぐれ、夕食後懇親会で各会の紹介、自己紹介含め、救助隊の活動発表や早川さんの地質関係など色々なお話を伺い、２日目のマルチ【涸沢岩峰群 時計台】を皆で同じルートを登り楽しめたことはとてもよかったです。この時、３パーティで８名、私は一番最後に登りましたが、皆が登るのをずっと見ていたので今日は首が痛すぎです（苦笑）ちょっと残念だったことは登山の方とほとんど話す時間がなかったこと。(２日間だと正直バタバタですね・・・)

今回企画書作成～宿の予約など手配していただきありがとうございました。年１回ぐらいこのような機会があれば、また参加したいと思います。お世話になりました。／[今後講習会でやってほしい講習、今後の要望]　私自身はまだ山の初心者なので学ぶことばかりですがやはりアルパイン養成講習を開催して頂けると非常に嬉しいです。期間を少し短くしてなどでもぜひ開催して頂けないでしょうか。※この講習は神奈川県山岳連盟にはない講習内容なので・・・しつこくお願いしてスミマセン。是非よろしくお願いします。(ＡＣ横浜･小林さん)

交流会の開催ありがとうございました！他の会の方々と交流する機会は初めてでしたが、山行中や懇親会などで、いろんな方とお話しすることができて、他会のお話などが聞けて面白かったです。懇親会では、県連や救助隊、皆さんの会の紹介などの写真を交えて発表していただき、とても勉強になりました。２日目のクライミングも、快晴で、紅葉の景色を眺めながら登れました。即席のパーティーでしたが、とても楽しかったです。早川さん、縄さん、ありがとうございました！今後の講習会も、また参加させて頂ければと思います。よろしくお願い

します。（ＡＣ横浜･倉田さん）

今回スタッフ側でクライミング組参加でしたが、腕が伴わずあまりサポートできず申し訳ありませんでした。夜の懇親会では救助隊の紹介を担当しましたが、いかがでしたでしょうか？とスタッフサイドとして皆さんからの感想を聞きたいところです。一方参加者立場で思い返してみますと、ハイキング組ともう少し交流できたらよかったかなとも思いました。登山の嗜好が違うと難しいとは思いますが。以前何かの席で言ったことがありますが、丹沢グリーンハイクで他会と合同グループでゴミ拾いを行うのも検討してみてもよいのではと思いました。（ＡＣ横浜･神谷さん）

最後に

他会の方と知り合う機会は少ないのでこの様な場はたまにあるといいなと思いました。山の楽しみ方は色々あることに気づき自分の山ももっと世界が広がるのではないかと感じます。工夫を凝らして、また来年もできるといいですね。　（記：ＡＣ横浜・鍋野）

廻り目平交流会ハイキンググループ感想文

やま++ 中村

今年３月に教育部　神野さんが開始した月に１回の山岳講習協議会では､｢県連での教育活動をリーダー学校に代わり、何をしようか？｣というテーマで話し合いが行われているが、その会に出席しているメンバーが中心となり、メンバーの親睦が目的で今回の交流会が企画されました。協議会がいつもは対面ではなくネットで行われていることもあり、私にとっては初めてお会いする人がほとんど。

１０月１５日０６時４５分に若澤、川越、遠藤、私が小田急線　伊勢原駅に集合し、若澤さんの車で出発。もう、ここから交流会が始まりました（若澤さんは今年４月のロープワーク講習で講師として参加されていたので面識有り）。

天気は快晴です。天気予報では土曜、日曜とも雨が降るかもしれない、というものだったので、それだけでも大満足です。初日のハイキングのメンバーは、車で移動してきたメンバーと同じ。

岩根山荘に到着してから不要な荷物を車の中に置いて、宿の車で廻り目平まで送ってもらいました。色とりどりのテントを張っているテント場を抜けてパノラマコースの分岐へ。コースのあちこちで大きな岩がある所で 7-8 名の若い年齢層の人たちがたまって“自然のボルダリング？”のトレーニングをしていました。パノラマコースはクライミングとハイキングのコースが分岐するところで折り返し、パノラマコースの分岐迄戻り、カモシカコースへ。紅葉と白樺の白のコントラストが綺麗なカモシカコースを唐沢の滝まで歩きました。唐沢の滝は予想していたよりも立派な滝で３０メートルくらいの高さがある滝でした

若澤さんによると、岩場が沢山見られたり、はしごを渡るなどより厳しい登山道は、唐沢の滝の先であるとのこと、まあ、今回は集金のお仕事もあり、カモシカコースの南半分は次回のお楽しみということで、出発地点まで戻りました。因みに、カモシカコースは１周歩くと約１８０分かかるとのことです。

１０月１６日、金峰山山行

快晴。とても紅葉が綺麗。参加メンバーは藤沢山の会の川越、舘、川崎労山の遠藤、やま++の中村の４名。廻り目平まで車で送ってもらい、金峰山に向けて出発。しばらくは、川沿いの平らな道を左手に紅葉の美しい岩山を見ながら、ゆっくり中の沢出合まで歩きました。ここで１本。山道に入り金峰山小屋まで登高しました。徐々に金峰山らしい岩が出てくる。大きな岩によりかかるような金峰山小屋でトイレ、及び若干食べ物休憩。向いに見える岩山の眺めが綺麗でした。

いよいよ最後の急な登り。急な登りを登り切ると金峰山の象徴ともいうべき五丈石が見えてきました。大勢の登山客がここで休憩を取ったり、写真を撮ったりしています。我
々も五丈石の中間迄登って写真をとりました。

そして、ザックをデポして、頂上へ。１０分くらいか。岩だらけの頂上。ここでも写真を撮影しました。これがハイキングの楽しみなのでしょう。

五丈石と頂上を十分味わってから、下りに。千代ノ吹上、砂払ノ頭、を経由して、大日岩へ。ここで昼食。（また、食べているとあきれられているかも、、、）ここからが長く感じました。大日小屋を経由し富士見平小屋。トイレ含む小休止。そして、瑞牆山荘のバス停にようやく到着。急ではないがとても長い長い。大倉尾根のような感じでした。

＜相模アルパイン　若澤さん＞

皆さんのお陰で初めての交流会が何とか無事に出来ました。当初はどうなることかと危ぶまれましたが川越さんのご尽力や皆さんのご協力で、見切り発車ではありましたが成功することが出来ました。本当にありがとうございます。20 日の運営会でも感じられたかと思いますが、議題がクライミングに片寄り過ぎる傾向がありますので、今後も皆さんからの縦走やハイキング系のご意見、バンバン言ってください。よろしくお願いいたします。

＜藤沢山の会　川越さんの感想＞

印象に残った会は、相模アルパインクラブは、会員が増えて年齢制限を６０歳から５０歳に下げている、教育に力を入れ、系統だったプログラム、縦走の人でも岩トレには年２回は参加してもらう話があった、一方で、創立６０年以上で県労山より歴史のある川崎労山が、会員減少で２０名位になり、入会者増やしたい悩み等共感して聞くことができた。又、県連自然保護部の人から企画している内容を聞くことができて、参加したい気持ちになった。ハイキング・クライミングで行動は分かれましたが、夜の交流会では 同じ県労山の仲間意識や連帯感が芽生えて良かった。

２日目の金峰山グループは、朝食と出発がクライミンググループより１時間早かったが、クライミングの皆さんに見送りして頂き、暖かい気持ちになった。他の会の人との交流は、新鮮で、感動を沢山貰って、有意義な交流会だった。

＜川崎労山　遠藤さんの感想＞

今回の交流会に参加し、他会の活動の様子をきけ、またアドバイスなどももらったりして良い経験になりました。クリーンハイクは自然保護活動だとか、教育部と遭難対策本部があるなど、これまであまり意識していなかった県連の活動を色々と知ることができたのも参加してよかったと思います。

山行では皆さん、休憩時にメモを取る習慣ができているのだなと思いました。言い訳すると私は登山を始めたときにはすでにデジタルツールがあったせいか？あまりメモをとった記憶がありません。どうせなら何をメモしているのかまで聞けばよかったなと今思っています。同世代がいなかったので当初は不安もありましたが、世代を感じず楽しく過ごすことができました。

＜藤沢山の会　舘さんの感想＞

初日のクライミング。見学予定でしたが、易しいルートを登ることができて良い経験となりました。皆さん私のロールモデルとなり、刺激も受けました。

２日目の金峰山。心配していた頭痛がおきなかったのは山行中の楽しい会話のおかげだと思います。また、金峰山頂から千代の吹上に向かう途中の高度感ある岩の上で写真を撮りましたが、雲がかかっていたので、また訪れて青空の中で写真を撮る！と心に誓ったしだいです。

他会の方々との交流は有意義で、充実した２日間を過ごすことができ、皆さまに感謝します。

＜中村さんの感想＞

若澤さんとは初日、川越さん、遠藤さんは２日間、舘さんとは２日目にいろいろな話ができてとても有意義でした。舘さんとは趣味のランニングの話で盛り上がりました。自分の山の会のメンバーだけではなく、他の山の会の方々と一緒に山に登り、「ここは行った方が良いよ。」など、自分が登って良かったところの紹介等いろいろなお話をすると参考になるし、楽しい。望むらくは川崎ハイキングなど、他のハイキング系の会ももっと参加してもらい、それらの方々ともご一緒に山を登りたいと思いました。今後もこのような機会があれば是非参加したいと思います。

常任理事会議事録（Ｚｏｏｍ）

日　時：１１月６日（日）２０：００～２１：１０

出席者：早川・神野・渡辺・植田・関根・丸山・岩田　入木田（事務局）　岩田（事務局）

早川理事長より

○予算執行関係　全国連盟行事登山学校交流集会（京都）への参加費支給１名、神野教育部長派遣分。ＣＰＲ訓練用ダミー購入分。遭対基金の全国連盟への申請準備中。予算振込先口座の確認をしたい。

○救助隊関係　耐用年数を過ぎたロープがあり処分する。新大日小屋解隊作業に利用、神野が引き受け。

救助隊より

○１１月２６・２７日開催の秋季講習会は予定通り準備中。

教育部より

○神奈川県連廻り目平交流集会について報告。参加者には好評だった。クライミングの参加者が多くハイキング参加者が少なかったが、会相互の情報交換・意見交換の機会ができて良かった。今後も継続的に取り組んでいき、内容も良くしていきたい。

自然保護委員会より

○山小屋に泊まろう企画について

日程：１２月３日（土）、４日（日）１泊２日

場所：戸沢出会１０時集合　宿泊場所―木の又小屋
作業内容：政次郎尾根の登山道補修手伝い、スコップ、土嚢袋を運び上げる。１５～１６名参加予定。

事務局より

〇迷惑メールが多い。事故一報等県連宛のメールアドレスの変更を検討中。ＨＰ上にメールアドレスが掲載されていると､迷惑メールの送信先に使われる。現在迷惑メールの仕分けにかなりの労力を費やしている。
メールアドレス変更は一度でできないか。
→難しい (事務局回答)。変更したら分かり易く周知して欲しい。
〇事務所の電気代が３倍増となる通知が家主からあった。電力会社を変えることを検討中だが、当面は節電で対応するしかない。対応しきれないと分担金値上がりの可能性が高い。労山関係の団体が利用することが多いので、一考が必要かも知れない。
〇ＭＬの名簿を整理し､情報を共有する必要がある。グーグルのスプレッドシートの利用を、事務局内部で検討する。
〇事務局宛のメールで、誰が誰宛てに送信しているのか分からないものが多々見受けられる。県連内に、事務局より事務局宛アドレスや県連ニュース原稿送信先アドレスを改めて周知する連絡を配信し、かつ誰から誰宛なのかを明確にするよう要請する。

新スポ連より

〇対県交渉について　県の回答内容を検討する時間がないので植田一任してほしい→了承。交渉は時間が短い、県連へは結果の報告だけになりそう。
〇山筋ゴーゴー体操教室について　現在 40 名くらいの参加、労山関係の参加者が少ないので、もう一声掛けるよう、各会にお願いしたい。

奥秩父　将監小屋とバイオトイレ

奥秩父の峰々

神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告　2022年 10月

活動報告送り先：　jim001rouzan.kanagawa@k-rouzan.net

沢：沢、講習会：講	人数	形態	H:ハイキング、A一般登山、S雪山	人数	形態	SKI山スキー、R岩、氷 ｱｲｽｸﾗｲﾐﾝｸﾞ	人数	形態
川崎ハイキングクラブ　機関紙「りんどう」			http://kawasaki-hc.life.coocan.jp/					
報告：守口尚美　計92名（男44　女48　）　平均年齢68.歳								
9/15-19　赤石岳・荒川三山／南アルプス	4	A	9/29-10/1　立山／北アルプス	2	A	10/11　安達太良山／福島県	3	A
9/16-18　白馬岳／北アルプス	2	A	9/29-30　半月山・戦場ヶ原／日光	12	A	10/12　月山／山形県	9	A
9/16-24　狩場山・南暑寒別岳／北海道	5	A	10/1　蕎麦粒山／奥多摩	3	A	10/12-13　蓼科山／八ヶ岳	6	A
9/20-21　六甲全山縦走／神戸	2	A	10/1　鳳凰三山／南アルプス	4	A	10/13　雁戸山／蔵王連峰	3	A
9/25　日和田山／埼玉県	2	H	10/2　浅間山・湯坂道／箱根	17	H	10/13　蔵王山／蔵王連峰	4	A
9/25　本仁田山／奥多摩	9	A	10/2-4　湯ノ丸高原／長野県	5	A	10/14　一切経山／吾妻連峰	4	A
9/25-28　八方尾根・栂池自然園／北アルプス	3	A	10/8-9　月山・不忘山／山形県	9	A	10/15　富士山キノコ狩／富士山	7	H
9/25　北横岳／北八ヶ岳	1	A	10/8-9　涸沢／北アルプス	1	A	10/15　安達太良山／福島県	1	A
9/27　室内例会		A	10/9　早池峰山／岩手県	3	A			
銀嶺会(https://ginreikai101.wixsite.com/ginrei)								
報告：　計4名（男0　女4　）　平均年齢								
10/1 タラコプリンセスカップ（ドラツー）	1+他	R	10/8 石鎚山東稜	1+1	R	10/16 富士山	1	A
10/1-2 小川山	1+他	R	10/9-10 鎌倉山	1+2	R	10/22 瑞牆	1+6	R
10/1 越前岳	1	A	10/9 小川山	1+1	R	10/23 瑞牆	1+3	R
10/2 富士山	1	A	10/9 瑞牆	1+6	R	10/23 飛竜山	1	A
10/8 小川山	1+6	R	10/16 御岳ボルダー	1+1	R			
山岳会　カモの会			http://www.kamonokai.com/hp/index.html					
報告:カモの会事務局　計57名　（男34　女23　）　平均年齢42.6歳								
10/01 小川山（労山クライミング講習）	6+20	講習	10/08 河又	2	R	10/16 市ノ萱川道平川	4	沢
10/01 小川山	1+2	R	10/08 小川山フリークライミング	1+1	R	10/16 乾徳山　旗立山中央稜	1+1	R
10/01 佐久志賀	4	R	10/08 妙義山 木戸壁	1+1	R	10/21 河又の岩場	1+1	R
10/01 皇海山	1	A	10/08 佐久志賀	3	R	10/22 大杉谷?大台ケ原	1+2	A
10/01 瑞牆フリークライミング	1+1	R	10/08 安達太良山、磐梯山	1+2	H	10/22 白毛門沢左俣	3	沢
10/01 フリークライミング	3	R	10/08 瑞牆	1+1	R	10/22 和賀岳	1+3	A
10/01 甲府幕岩	1+1	R	10/09 昇仙峡	1+6	R	10/22 湯河原幕岩	3	R
10/01 佐久志賀の岩場	2	R	10/09 瑞牆山　十一面末端壁	1+1	R	10/22 ヤビキ沢・笹子沢	3	沢
10/01 硫黄・根石・天狗岳	1	A	10/09 栗駒山	1+1	H	10/22 節刀ヶ岳一十二ヶ岳	1+1	H
10/01 水無川モチガハナ沢スラブ沢	2	沢	10/10 荒島岳、白山	1+1	A	10/22 谷川岳　馬蹄形縦走	2+1	A
10/01 湯川	1+2	R	10/13 浅間山（前掛山）、越後駒ケ岳	1+1	A	10/22 野猿谷ボルダ―	2	R
10/01 木曽駒が岳	1+2	A	10/13 瑞牆ボルダー	1	R	10/22 小川山	2+2	R
10/01 小川山	1+1	R	10/14 太刀岡山左岩稜	1+1	R	10/22 湯河原幕岩	2+1	R
10/02 小菅川本谷	6	沢	10/14 城山 西南カンテ	1+1	R	10/22 小川山（ショート・マルチ）	2	R
10/02 白毛門沢	2	沢	10/15 戸隠山（西岳）	1+4	A	10/22 瑞牆	2	R
10/02 瑞牆	1+1	R	10/15 上高地・焼岳登山道（登山道整備学習会）	1	講習	10/22 小川山(フリークライミング)	1+1	R
10/02 子持山獅子岩	1+2	R	10/15 甲武信岳	2	A	10/22 破風山	1	H

10/08 朝日岳・月山・鳥海山・岩木山・八甲田山	1	A	10/15 ハイキングのためのロープワーク講習会（青梅）	1+5	講習	10/22 瑞牆ボルダ		R
10/08 赤湯又沢?虎毛沢	4	沢	10/15 登川米子沢	3	沢	10/22 奥武蔵 新柵山 関東ブロック救助隊交流訓練		訓練
10/08 朝日連峰縦走	2	A	10/15 日光白根山	1	A	10/23 船形山		A
10/08 鋸岳・甲斐駒岳	2	A	10/15 大白布沢タカツコ沢	2+2	沢	10/23 日和田山の岩場		R
10/08 男山ダイレクト、天狗山ダイレクト	2	R	10/15 長野の岩場	3	R	10/23 甲府幕岩(フリークライミング)		R
10/08 八ケ岳　大同心雲陵ルート	2	R	10/15 瑞牆	1+1	R	10/23 長野の岩場		R
10/08 ジロト沢右俣左俣	2+1	沢	10/15 小川山ほか	6	R	10/24 大峰山（八経ヶ岳）		H
10/08 越後駒ケ岳	1+1	A	10/15 小川山フリークライミング	1	R	10/24 毒水沢		沢
10/08 星穴岳	1+1	R	10/15 佐久志賀	2	R			
地平線の会								
報告：植田米利子	男1名） 平均(女6名） 平均年齢64才							
10/17大山	4	H						
10/21箱根仙石原	3+他	H						
10/22搭の台	2+他							
川崎勤労者山岳会　機関誌：「あざみ」　http://sangakukai.wix.com/kawasakirouzan								
報告：田中良子　計18名（男12女6）　平均年齢55.0歳								
10/29-31小川山・廻り目平	5	R	10/22-23甲斐駒ヶ岳・仙丈ケ岳	3	A	10/11竜ヶ岳	1	H
10/30二十六夜山	2	H	10/22滝子山	5	H	10/10イソツネ山	1	H
10/29-30北岳・間ノ岳	3	A	10/20皇海山	1	A	10/9鳩ノ巣城山	1	H
10/29大霧山	2	H	10/16奥多摩・つづら岩	2	R	10/8-9笠取山	2	A
10/27二子山中央稜	2	R	10/15-16白山	6	A	10/6栗駒山	2	H
10/23鶏冠山	2	A	10/15-16県連廻り目平交流会 金峰山	1	H	10/2-3北岳バットレス	2	R
10/23湯河原幕岩	4	R	10/15-16県連廻り目平交流会 スラブ状岸壁	3	R	10/1-2荒船山	7	A
10/23那須岳	4	H	10/13権現山	1	H	10/1小川山	2	A
10/22-23平標山仙ノ倉山	2	A	10/11高尾山	2	H	10/1-3小川山・廻り目平	5	R
川崎柴笛クラブ　機関誌：「柴笛レポート」 http://shibabueclub.blogspot.com/								
報告　松本　和子　計19名（男9　女10）平均年齢53歳								
9/1鶴川・阿寺沢川	1	沢	9/11苦土川　井戸沢	3	沢	9/22羊蹄山	1	A
9/3浅間山	2	A	9/11西谷石楠花沢	2	沢	9/23-25赤石岳・荒川岳・千枚岳	3	H
9/4大楠山	1	H	9/11大菩薩嶺	2	A	9/23三頭山	1	H
9/4草戸山～小仏	1	H	9/11三頭山	1	H	9/24三頭山	1	H
9/4甲子山～旭岳～三本槍岳	2	A	9/16久渡沢・ナメラ沢＆峠沢	1	沢	9/25南カドナミ沢	2	沢
9/4白毛門沢	2	沢	9/16-17長沢背稜・蕎麦粒山	2	H	9/25割引沢・ヌクビ沢・三嵓沢	5	沢
9/7-10黒部五郎岳・鷲羽岳・水晶岳・雲ノ平	2	H	9/17世附川 山伏沢・樅ノ木沢	1	沢	9/25大菩薩嶺	2	A
9/7-10杁差岳・大日岳・飯豊山	2	H	9/17東黒沢	4	沢	9/25荒沢岳	1	H
9/9-11立山阿陀ケ原	1	H	9/17烏川左俣	2	沢	9/26世附川 山伏沢・樅ノ木沢	1	沢
9/10-11白馬岳(猿倉～栂池)	1	A	9/17-18尾瀬沼・燧ケ岳	1	A	十二ヶ岳	2	R
9/10-13杁差岳・大日岳・飯豊山	1	H	9/17大菩薩嶺	1	A			
9/10編笠山	1	A	9/17三頭山	1	H			
9/11三頭山	1	H	9/17倉戸山、榧木山	2	H			

小田原ナーゲル山の会　機関誌:　ホームページ https://www.nagel.jp								
報告者:菊地　智　計21名(男14　女7)　平均年齢　61歳　(2022/6月現在)								
10/1-2 木曽駒ヶ岳・宝剣山（木曽駒高原から）	1+1	A	10/9 浅草岳(ネズモチ登山口から)	1+2	A	10/26 湯河原幕岩(茅ヶ崎ロック他)	1+2	R
10/1 富士山8合目(須走5合目から)	3	A	10/14-16 火打山・焼山・妙高山（笹ヶ峰から）	3	A	10/26 明神ヶ岳(最乗寺から)	1	A
10/1 浅間隠山・榛名山	1+1	A	10/16 雨飾山(雨飾山荘から)	1+1	A	10/29 大平山・石割山/御坂（長池親水公園から）	1	A
10/7 岩木山(八合目から)	1+1	A	10/20 丹沢主脈縦走（大倉登山口から焼山登山口へ）	1	A	10/29 一切経山・東吾妻山（浄土平から）	1	A
10/8 八甲田大岳(酸ヶ湯から)	1+1	A	10/22 黒岳/御坂(三つ峠入口から)	1	A	10/30 菰釣山・畦ヶ丸縦走（山伏峠から西丹沢VCへ）	3	A
10/8 明神ヶ岳(矢佐芝登山口から)	1	A	10/23 長者ヶ岳・天子ヶ岳（田貫湖キャンプ場から）	4	A			
藤沢山の会　機関誌:「稜線」　http://fujisawa-yamanokai.com								
報告:大野淳子　計88名(男:36、女:52)　平均年齢65歳								
10/1塔ノ岳・大倉尾根	1	A	10/16両神山	4	A	10/2~3栗駒山	8	H
10/1葛葉川本谷(沢講習メンバー)	3	R	10/21高尾山南陵	4	H	10/2~4涸沢カール(2300～2550m)	5	H
10/2日和田山　物見山	1	H	10/22岩櫃山	5	H	10/2~4谷川岳、平標山	4	A
10/2生藤山 醍醐丸	3	H	10/23南足利(21 世紀の森)	6	A	10/3~5焼石岳・小安峡・栗駒山	6	H
10/2三浦アルプス	3	H	10/23南高尾: 秋の花探索	4	H	10/7~9御嶽山	4	A
10/3小仏城山から高尾山	6	H	10/23湯河原幕岩　ゆがまく	4	R	10/9~10乗鞍岳	6	A
10/8広沢寺※クライミング	3	R	10/24広沢寺※クライミング	4	R	10/9~10戸隠山	4	A
10/9那須茶臼岳	1	H	10/26守屋山	9	H	10/14~15猫魔ケ岳(1403m)、磐梯山	5	H
10/9毛無山～十二ヶ岳	8	A	10/26黒檜山	1	H	10/14~15磐梯山	5	A
10/9安達太良山	4	A	10/29棒ノ折山	16	A	10/14~15猫魔ヶ岳、磐梯山	4	H
10/14富士山(富士宮ルート)	5	A	10/29金時山	3	H	10/15~16廻り目平交流会小川山・金峰山	17	R
10/15那須茶臼岳	3	H	10/1~2紅葉真っ盛りの涸沢と奥穂高岳、前穂高岳	4	A	10/17~18鬼面山・箕輪山・安達太良山	7	A
10/16大山・裏参道・表参道女坂	1	H	10/1~2磐梯山・安達太良山	4	H	10/21~22浅間山	2	H
			10/1~2北岳	2	A	10/26~28丹沢・大倉尾根	1	H
						10/28~29大菩薩嶺、小金沢山、牛奥	5	A
						10/30~11/1大日ケ岳・大谷山・竜ケ	5	H
やま++　http://yamaplapla.sakura.ne.jp								
報告: 計18 名(男10女8)　平均年齢60.6歳(22/10/31現在)								
10／1　富山　大笠山	1+1	A	10／1　奥秩父　要害山・大蔵経寺山	2	H	10／4　丹沢　大山	3	H
10/9－10　安達太良山	11	H	10／15－16　廻り目平・金峰山	1+3	H	10/18　奥多摩　高水三山	3	H
10/24－26大杉谷・大台ケ原	3	H	10/29　奥秩父　滝子山	4+2	H			
Grazie　http://ocha-time.xsrv.jp/								
報告:相川　時子　計15名(男9　女6)　平均年齢45歳								
10/1-10/2 平標山・谷川岳	1	A	10/2　梁川御前山	1+1	A	10/2　白神山	1	A
10/8-10/10　明星山	1+1	R	10/8-10/10　横尾本谷右俣	2	R	10/15　筑波山	1+1	A
10/15　鳥甲山	1+1	A	10/16　岩菅山	1+1	A	10/16　瑞牆山	1+1	R
10/22　小川山	2+1	R	10/23　瑞牆山	2+1	R	10/22-10/23　木の又小屋(塔ノ岳政次郎尾根)	2	A

M&C（マウンテニアリングアンドクライミング） http://mandc.moo.jp/								
報告： 計23名（男18 女5 ） 平均年齢50.4歳								
10/1～10/1 錫杖岳（前衛壁 左方カンテ）	1+1	R	10/15～10/16 八ヶ岳（赤岳～権現～天女山）	1+1	A	10/22～10/23 小川山	1+3	R
10/1～10/2 小川山	1+1	R	10/14 谷川岳	1	A	10/22 小川山	1+3	R
10/1～10/2 小川山	1+多数	講	10/15～10/16 北アルプス（穂高下又白谷右岸 山巡稜登攀）	1+1	R	10/23 裏妙義（丁須の頭）	1+1	H
10/1 一ノ瀬川源流（水干沢～笠取山）	1+1	沢	10/15～10/16 飯豊山（タカツコ沢）	1+3	沢	10/23 瑞牆山	1+2	R
10/1～10/2 瑞牆	2	R	10/15～10/16 甲斐駒ヶ岳（赤石沢奥壁 中央稜）	2	R	10/23 佐久の岩場	1+4	R
10/1～10/2 小川山	2+1	R	10/15～10/16 瑞牆	2	R	10/26 瑞牆	2	R
10/1～10/2 神ノ川、伊勢沢、金山谷（釣り）	1	沢	10/15～10/16 八ヶ岳（大同心雲稜＋小同心クラック）	1+1	R	10/27～10/28 小川山	1+1	R
10/2 富士山（御殿場コース）	1	講	10/15～10/16 小川山	2	R	10/27 鷹取山	1+1	R
10/1～10/2 湯川	1+2	R	10/15 小川山	1+2	R	10/27 白州ボルダー	1+1	R
10/2 富士山	2+2	A	10/16 瑞牆山/十一面	1+1	R	10/28 丹沢・女郎小屋沢	1	沢
10/11～12/6 ネパール・ソロクーンブ地区バルンッェ峰並びにエベレスト街道トレッキング	1+1	海外登山	10/16 二子山	1	R	10/29～10/30 ナルミズ沢	2	沢
10/6 瑞牆	3	R	10/20 高尾	1	H	10/28 櫛形山	1+1	A
10/8～10/10 南アルプス（荒川三山）	1	A	10/20 鷹取山	1+1	R	10/29～10/30 明星山(新潟県糸魚川市)	1+1	R
10/9 乾徳山（旗立岩）	1+1	R	10/21 甲斐駒ヶ岳	1	A	10/29～11/6 三倉岳	2	R
10/8～10/9 安倍奥（十枚山～七面山）	1	A	10/22～10/23 小川山	1+4	R	10/29～10/30 湯川	1+5	R
10/8 瑞牆	2	R	10/22 三ツ峠	1+1	R	10/29～10/30 甲府幕岩	1+1	R
10/8～10/9 小川山	1+2	R	10/22～10/23 仙ノ倉谷（西ゼン・東ゼン）	1+2	沢	10/29 兜岩	2+1	R
10/8～10/9 丹沢、伊勢沢、仏谷（釣り）	1	沢	10/22 小川山	1	R	10/30 野猿谷ボルダー	3+1	R
10/8～10/10 小川山	1	R	10/22～10/23 瑞牆	2	R	10/30 太刀岡山 左岩稜	1+1	R
10/9 瑞牆ボルダー	2	R	10/23 榛名黒岩	1+3	R	10/30 瑞牆 ダルマ岩周辺	1+3	R
10/11～10/16 名張	2	R	10/22～10/23 小川山	1+1	R			
会名 みずなら山の会 ホームページ http://www.mizunarayama.com/								
報告者 木津博子 人数 37 名（男 22名・女 15名） 平均年齢 65歳								
10/1丹沢 大倉尾根	1	A	10/9 広沢寺	8	R	10/22 湘南 鷹取	1+2	R
10/1湘南 鷹取	1+3	R	10/12 北八ヶ岳 縞枯山	1+2	H	10/23～25 信越トレイル	2+3	H
10/1奥秩父 滝子山	3	A	10/14 丹沢 塔ノ岳	1	A	10/29 群馬 岩櫃山	3+1	H
10/2 苗場山	6+1	H	10/16 湘南 鷹取	1+2	R	10/29 奥多摩 水根山	2+1	H
10/3丹沢塔ノ岳	2	A	10/15～19 六十里越街道	1+2	H	10/29 八王子 高尾山	4	H
10/8草戸山	1	H	10/16 奥秩父 乾徳山	2+1	A	10/30 湯河原 幕岩	7	R
10/8 奥多摩 雲取山	1	A	10/18 丹沢 頭高山	3	H	10/30 湯河原 幕岩	1+2	R
10/8 荒船山	3+1	A	10/22 丹沢 鍋割山	1	A	10/31 鎌倉 天園	1	H
アルパインクラブ横浜	http://acy.jpn.org/							
報告：美馬 文香	計27名 （女7名,男20名） 平均年齢：45歳							
10/1 錫杖岳（注文の多い料理店）	2	R	10/13 瑞牆山	1	R	10/22 新柵山	1	講
10/1 広沢寺	3	R	10/15-16 北岳	1	A	10/23 小川山	1	R
10/1-3 槍ヶ岳北鎌尾根	2	A	10/15 小同心	2	R	10/27-28 下の廊下	1	A
10/1-2 錫杖岳左方カンテ、ダイレクトリンボ	3	R	10/15-16小川山	4	R	10/27 小川山	2	R
10/3 栗駒山	1	A	10/15-16小川山	1	R	10/29 星穴岳	4	A

10/8　小川山	9	R	10/16米子沢	3	沢	10/29　御前山	1	A
10/8　　富士山	2	A	10/19　瑞牆山	1	R	10/29　湯河原幕岩	2	R
10/11-12　裏那須	1	A	10/22　西沢	3	沢	10/30　榛名黒岩	3	R
相模アルパインクラブ　https://sagami-ac.sakura.ne.jp/								
報告：山行管理部　計48名（男32名 女16名）　平均年齢 53歳								
10/1 御前山	1	A	10/13 越沢バットレス	1+1	R	10/23 彦根 芹沢屏風岩	1+1	R
10/1 稲子岳南壁	3	R	10/13 明星山フリースピリッツ	1+1	R	10/23 奥武蔵 新柵山	1+3	講習
10/1 米子沢	8	沢	10/15 つづら岩	3	R	10/24 伊豆 城山	3+1	R
10/1 太刀岡山左岸陵	3	R	10/15 源次郎沢右俣	2	沢	10/25 日向山	1+1	A
10/1三ツ峠	1+1	R	10/15 広沢寺	4	R	10/25 佐久志賀の岩場	2+2	R
10/1大山南陵	1	A	10/15-16 小川山廻り目平～カモシカ遊歩道他	1	A	10/26 大山南陵	2	A
10/1-2 小川山	1	講習	10/16 日和田山	1	R	10/28 湯河原幕岩	2+1	R
10/2 小川山	1+1	R	10/16 阿弥陀北稜	4	R	10/29 日光 大真名子山～女峰山	1	A
10/2 北高尾山稜	1+1	A	10/15-16 小川山廻り目平周辺の岩場	2	R	10/29 丹沢 西山尾根	2	A
10/2 瑞牆山	2	R	10/16 笹子雁ヶ腹摺山	1	A	10/29 大山南陵	1	A
10/2 日和田山	4	R	10/16 広沢寺	2	R	10/29 梁川駅前 御前山	1+1	A
10/2 瑞牆山	2	R	10/16 伊豆城ケ崎	3+1	R	10/30 瑞牆山 不動沢	4	R
10/1-3 小川山・瑞牆山	1	講習	10/20 高尾南陵	1	A	10/29-30 セドノ沢右俣、沖ノ源次郎	2	沢
10/3 城山	1+1	R	10/22 阿武隈川水系 白水沢 左俣 左又	2	沢	10/29-30 立山 大汝山	1+1	A
10/4 瑞牆山	2	R	10/22 湯河原幕岩	2	R	10/30 日和田山	4	R
10/8 景信山	3+1	A	10/22 湯河原幕岩	2	R	10/30 彦根 芹谷屏風岩	1+1	R
10/8 湯河原幕岩	2	R	10/22 広沢寺	1+1	R	10/30 北ア前衛 明星山	1	A
10/8 南ア地蔵岳	1+1	A	10/22 北高尾 小下沢	3+1	沢	10/30 鍋割山	1	A
10/9 堂所山・景信山	1	A	10/22 飯能 河又の岩場	2	R	10/30 奥秩父山塊南西部 兜岩	1+2	R
10/8-9 木曽駒ケ岳	1	A	10/22-23 鳳凰三山	1+3	A			
10/9 雨飾山	1+1	A	10/22-23 栗子山塊 摺上川 滑谷沢	1+2	沢			
10/9-10 転付峠	1+1	A	10/22-23 中山尾根・大同心雲稜	2	R			
10/8-10 栂海新道	1	A	10/23 日和田山	5	R			
10/11 湯河原幕岩	2	R	10/22-23 佐久志賀の岩場	2	R			
会名　　雪童山の会								
報告者　酒井慶太　人数15名（男9名・女6名）平均年齢　46歳								
10/1～2　ナルミズ沢	2	沢	10/8　丹沢水の木沢	1	沢	10/22～23　空木岳	2	A
10/2　丹沢織戸沢	1	沢	10/9　平ヶ岳	1	A	10/23　法行沢	2	沢
10/2　滝子沢左俣	2	沢	10/12　世附川金山沢	1	沢	10/23　宮ケ瀬尾根	2	A
10/2　春岳沢	2	沢	10/12　十石山	1	A	10/23　丹沢	1	H
10/4　燧ケ岳	2	A	10/15～16　小川山（会山行）	10	R	10/29～31　明星山P6南壁	2	R
10/4　丹沢世附川	1	沢	10/22　三ツ峠	2	R	10/29　湯河原幕岩	4	R
10/8～9　鞍掛沢～乗越沢	2	沢	10/22　高妻山	1	A	10/30　湯河原幕岩	3	R

全国・県連スケジュール

日	曜	11月	日	曜	12月	日	曜	1月
1	火		1	木		1	日	
2	水		2	金		2	月	
3	木		3	土		3	火	
4	金		4	日	常任理事会	4	水	
5	土		5	月		5	木	
6	日	常任理事会	6	火		6	金	
7	月		7	水		7	土	
8	火		8	木	救助隊運営会	8	日	常任理事会
9	水		9	金		9	月	
10	木	救助隊運営会	10	土		10	火	
11	金		11	日		11	水	
12	土	全国自然保護集会 教育部読図実技講習会	12	月		12	木	
13	日	全国自然保護集会	13	火		13	金	
14	月		14	水		14	土	
15	火	事務局長会議・事務局部会	15	木	教育部会	15	日	
16	水		16	金		16	月	
17	木	教育部会	17	土		17	火	事務局長会議・事務局部会
18	金		18	日		18	水	
19	土	全国登山学校交流集会 （京都金毘羅山）	19	月		19	木	
20	日		20	火		20	金	
21	月		21	水		21	土	
22	火		22	木		22	日	
23	水		23	金		23	月	
24	木		24	土		24	火	
25	金		25	日		25	水	
26	土	救助隊・FA/ビバーク講習会	26	月	自然保護委員会	26	木	
27	日	救助隊・レスキュー講習会	27	火		27	金	
28	月	自然保護委員会	28	水		28	土	
29	火		29	木		29	日	
30	水		30	金		30	月	
			31	土		31	火	

11/2読図机上ZOOM
11/19山筋ｺﾞｰｺﾞ体操講習会
11/20里山歩こう（小野路）
12/3丹沢山小屋泊まろう＆政次郎尾根補修ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ